移住支援センターへのヒアリング

（東京 有楽町駅前）

静岡市の「魅力」が移住希望者に届いていない

協力：静岡市移住支援センター

移住希望者は「窓口止まり」

静岡市に興味・関心を持てていない

	現状 (2015年)	**目標** (2018年)
移住支援センター相談件数	120件/年	200件/年
静岡市への訪問件数	2件 (1.7%)	20件以上 (10.0%以上)

まずは、静岡市への訪問件数アップから

協力：静岡市移住支援センター

移住イメージの具体化が必要

観光ではなく、「リアルな暮らし」の情報提供を

協力：静岡市移住支援センター

「まち」への移住はサポート不足

希望割合は、やま：まち＝4：6

支援・連携で成果

まず「知る」の支援から

	やま （しずおか里山移住支援の会）	まち （サポートの仕組み無し）
知る	移住支援センター ＆魅力発信支援	移住支援センターのみ
来る	田舎暮らし体験 プログラム	個人案内
住む	空き家バンク	主にホームページ
暮らす	自治会との連携	主にホームページ

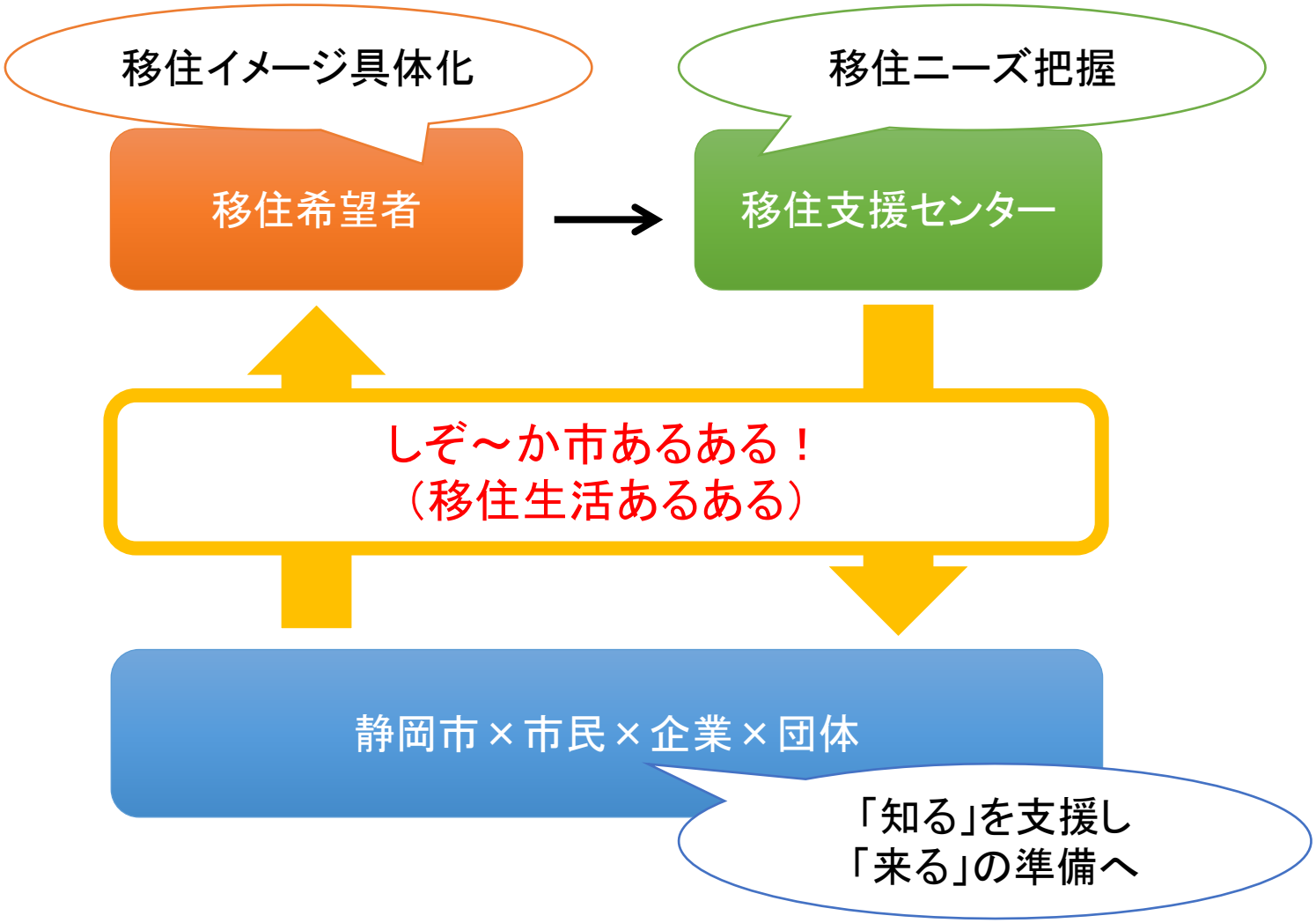
協力：静岡市移住支援センター

「しぞ〜か市あるある！」

しぞ〜か市あるある！
おまち編
おまちくらしのあるある
くらし
しぞ〜かん
しぞ〜か春講座
レジャー
静岡市に移住した人の声
編集後記
JKG4

「しぞ～か市あるある！」で「知る」支援

リアルな暮らしを紹介し、現地視察へつなげる



トライアルを12月下旬から実施

まず、移住支援センターにチラシ形態で設置

リーチやフィードバック
の手段を検討中

- **1/末：意見収集+改善**
  （方法、内容、効果、要望）
- **12/末：トライアル運用**
  （セミナーや相談窓口での活用）
- **11/末：コンセプト説明**

協力：静岡市移住支援センター

今後、展開を続けていきます

次のステップは「さらなる連携・協力」が必要です

	現在	今後
知る	移住支援センターのみ	移住支援センター ＆しぞ～か市あるある！（正式版）
来る	個人案内	移住体感プログラムとの連携 （まち歩きツアー、移住者談話など）
住む	主にホームページ	地域・個別ニーズへの対応 （子育て、農業、セカンドライフなど）
暮らす	主にホームページ	未来市民をサポートする体制 （移住者自らが参画する仕組み）